

[1] 次の記述は、電波法の目的について、同法の規定に沿って述べたものである。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

この法律は、電波の公平かつ□な利用を確保することによって、公共の福祉を増進することを目的とする。

1. 合理的
2. 経済的
3. 積極的
4. 能率的

[2] アマチュア局（人工衛星に開設するアマチュア局及び人工衛星に開設するアマチュア局の無線設備を遠隔操作するアマチュア局を除く。）の再免許の申請は、いつ行わなければならないか。正しいものを次のうちから選べ。

1. 免許の有効期間満了前2箇月以上1年を超えない期間
2. 免許の有効期間満了前1箇月以上6箇月を超えない期間
3. 免許の有効期間満了前2箇月まで
4. 免許の有効期間満了前1箇月まで

[3] 電波の型式を表示する記号で、電波の主搬送波の変調の型式が振幅変調で両側波帯のもの、主搬送波を変調する信号の性質がデジタル信号である単一チャンネルのものであって変調のための副搬送波を使用しないもの及び伝送情報の型式が電信であって聴覚受信を目的とするものは、次のどれか。

1. A1A
2. J3E
3. F2A
4. F3E

[4] 無線従事者がその免許証を返納しなければならない場合は、次のどれか。

1. 無線設備の操作を5年以上行わなかったとき。
2. 無線従事者の免許を受けてから5年を経過したとき。
3. 無線従事者の業務に従事することについて停止の処分を受けたとき。
4. 無線従事者の免許の取消しの処分を受けたとき。

[5] 人が電波法に違反したとき、その無線局について総務大臣から受けることがある処分は、次のどれか。

1. 再免許の拒否
2. 通信事項の制限
3. 電波の型式の制限
4. 周波数の制限

[6] 無線従事者がその免許を取り消されることがある場合は、次のどれか。

1. 無線設備の操作を5年以上行わなかったとき。
2. 日本の国籍を失ったとき。
3. 不正な手段によりその免許を受けたとき。
4. 刑法に規定する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられたとき。

[7] 無線局の免許がその効力を失ったとき、免許人であった者は、その免許状をどうしなければならないか。正しいものを次のうちから選べ。

1. 無線従事者免許証とともに1年間保存しておかなければならない。
2. 1箇月以内に返納しなければならない。
3. 速やかに廃棄しなければならない。
4. 3箇月以内に返納しなければならない。

[8] 無線通信規則の周波数分配表において、アマチュア業務に分配されている周波数帯は、次のどれか。

1. 28MHz～29.7MHz
2. 47MHz～50MHz
3. 75.2MHz～87.5MHz
4. 108MHz～137MHz

[9] 次の記述は、秘密の保護に関する電波法の規定である。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、□に対して行われる無線通信を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

1. すべての相手方
2. すべての無線局
3. 総務大臣が告示する無線局
4. 特定の相手方

[10] 電波を発射して行うモールス無線電信の機器の調整中、しばしばその電波の周波数により聴守を行って確かめなければならないのは、次のどれか。

1. 他の無線局から停止の要求がないかどうか。
2. 受信機が最良の感度に調整されているかどうか。
3. 周波数の偏差が許容値を超えていないかどうか。
4. 「VVV」の連続及び自局の呼出符号の送信が10秒間を超えていないかどうか。

[11] アマチュア局を運用する場合において、電波法の規定により、無線設備の設置場所は、遭難通信を行う場合を除き、次のどの書類に記載されたところによらなければならないか。

1. 無線局免許申請書
2. 無線局事項書
3. 免許状
4. 免許証

[12] 次の記述は、局の識別に関する無線通信規則の規定である。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

虚偽の又は□識別表示を使用する伝送は、すべて禁止する。

1. 適当でない
2. いかかわしい
3. まぎらわしい
4. 割り当てられていない

[13] モールス無線通信で自局に対する呼出しを受信した場合において、呼出局の呼出符号が不確実であるときは、次のどれによらなければならないか。

1. 応答事項のうち相手局の呼出符号の代わりに「QRA?」を使用して、直ちに応答する。
2. 応答事項のうち相手局の呼出符号の代わりに「QRZ?」を使用して、直ちに応答する。
3. 呼出局の呼出符号が確実に判明するまで応答しない。
4. 応答事項のうち相手局の呼出符号を省略して、直ちに応答する。

[14] モールス無線通信において、手送による欧文の送信中に誤った送信をしたことを知ったときは、次のどれによらなければならないか。

1. 「HH」を前置して、初めから更に送信する。
2. 「RPT」を前置して、誤った語字から更に送信する。
3. そのまま送信を継続し、送信終了後「RPT」を前置して、訂正箇所を示して正しい語字を送信する。
4. 「HH」を前置して、正しく送信した適當の語字から更に送信する。

[15] 4 GENKAI をモールス符号で表したものは、次のどれか。

1. - . - - . . - . - - . -
2. - - - . . - . - - . -
3. - - - . . - . - - . -
4. - - - . . - . - . - - . -

注 モールス符号の点、線の長さ及び間隔は、簡略化してある。

[16] 7 CRDTOU をモールス符号で表したものは、次のどれか。

1. - - - . - . . . - . . . - - - -
2. - - - . - . . . - . . . - - - - -
3. . . . - - - . - . - . . - . . . - - - -
4. . . . - - - . - . - . . - . . . - - - -

注 モールス符号の点、線の長さ及び間隔は、簡略化してある。